

## ご遺族の皆様へ

当講座では機関長の許可を得て、下記の研究を実施しております。

本研究に関するお問い合わせ、また、協力を望まれない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出下さいますようお願いいたします。これによって、故人、ご遺族に不利益が生じることはございません。

研究課題名 (許可番号: 25-2503-00-00-00)	剖検筋肉試料における3-ヒドロキシ酪酸、アセトン、イソプロパノール濃度を用いたケトアシドーシス評価方法の模索
研究責任者 (所属)	池松夏紀 (琉球大学大学院医学研究科法医学講座)
他の研究機関および各機関の研究代表者	該当なし
本研究の目的	<p>本来pH7.35～7.45に維持されているべき血液が酸性に傾いている異常な状態をアシドーシスといい、3-ヒドロキシ酪酸などの血中ケトン体の上昇により代謝性アシドーシスとなった状態がケトアシドーシスです。アシドーシスが高度な状態では呼吸抑制から死に至ることもあり、それ自体が死因となります。そのため法医解剖試料中のケトン体濃度は死因を鑑定する上で極めて重要な情報で、死後時間が経過して発見されたご遺体においても同様です。しかしこれまでの研究での評価は血液などが主流で、そうした試料が残っていないご遺体においてはケトアシドーシスを評価することが困難な現状です。</p> <p>本研究は、死後時間が経過したご遺体でも残存する筋肉を対象に、ガスクロマトグラフ質量分析計を用いて3-ヒドロキシ酪酸、アセトン、イソプロパノール濃度の分析と統計解析を行います。そしてその結果を元に、筋肉試料でのケトアシドーシス評価が有用であるかの検証を目的とします。</p>
研究実施期間	研究機関の長の許可日～2028年3月
調査データ(該当期間)	2022年1月から2027年12月の期間の情報
研究の方法 (利用する試料・情報等)	<p>■対象 2022年1月から2027年12月までに琉球大学大学院医学研究科法医学講座にて解剖をうけた方。</p> <p>■利用する試料・情報 試料として血液、大腿筋肉 等、 情報として性別、年齢、既往歴、死因、死亡推定日時、解剖日、死後経過時間 等を使用します。</p>

試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	該当なし
試料・情報の二次利用	本研究で取得した試料・情報の利用は、本研究のみに限ります。二次利用は行いません。
個人情報の取り扱い	本研究は、琉球大学 人を対象とする生命科学・医学系研究倫理審査委員会の管理下で、個人が特定されないように匿名化したうえで行います。対象者様の情報は当該対象者様と関わりのない解剖番号が割り当てられ、おおよそその年齢と性別、基礎疾患や死後経過時間などのみを扱い、研究対象者様を特定できる個人情報は利用しません。 試料 ID（解剖番号）と解剖記録の対応表 保管場所：琉球大学大学院医学研究科法医学講座事務室 管理責任者：二宮賢司
本研究の資金源 (利益相反)	厚生労働省 2025 年度科学研究費助成事業「剖検筋肉試料におけるケトアシドーシス基準値となる 3-ヒドロキシ酪酸濃度の探索」の研究費にて行います。本研究は琉球大学利益相反審議部会の利益相反手続きに従い、必要事項を申告し、その審議と承認を得ています。
お問い合わせ先	機 関 名：琉球大学大学院医学研究科法医学講座 住 所：沖縄県宜野湾市字喜友名 1076 番地 電話番号：098-894-5476 メール：nikemats@cs.u-ryukyu.ac.jp 研究責任者：池松夏紀
備考	